



26企研第71号
平成26年12月17日

都道府県土地改良事業団体連合会会長 殿

全国土地改良事業団体連合会
会長 野中 広務



第21回 ふるさと水と土基金全国研修会の開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より当会が実施するふるさと水と土基金全国活動につきましては格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、今年度も、ふるさと水と土保全対策本部（農林水産省農村振興局中山間地域振興課）と共催し、標記研修会を別添開催要領のとおり開催することといたしましたのでご案内いたします。

つきましては、会員団体等からの参加希望がありましたら、別添事務連絡のとおり、各道府県担当部局を経由してお申し込み下さいますようお願い申し上げます。

担当：ふるさと保全ネットワーク事務局
（全国水土里ネット（全国土地改良事業団体連合会））
諏訪
Tel 03-3234-5480、Fax 03-3234-5670
e-mail a_suwa@inakajin.or.jp

第21回ふるさと水と土基金全国研修会 開催要領

第21回ふるさと水と土基金全国研修会のポイント

- 今回の研修会は、6名の講師をお招きし、それぞれの立場での地域住民活動の活性化の取り組みについてお話しいただきます。
「行政の取り組み」、「ふるさと水と土基金を活用した事例」、「とくかくいろんな事例」、「過去に講師をされた方の現在の取り組み」等を聞きたいとお考えの皆さまのご要望にお応えできる内容となっています。
- 講師からお話しを聞くだけでなく、質疑応答の時間も確保しております。日頃の地域活動での悩みや疑問等について質問等して頂くとともに、より多くのアイデアを持ち帰っていただくことで、皆さまが取り組む地域活動の参考になると考えます。
- 各都道府県からも事前に提出いただいた活動紹介パンフレット等で簡単に事例をご紹介いただく予定です。
- 研修1日目夜の交流会は、研修参加者同士の情報交換、交流の良い機会になると考えます。また、講師の皆さまにもご参加いただけるようお声がけしております。交流会の参加は任意ですが、是非ご参加いただきますようお願いしております。

- 1 研修名： 第21回ふるさと水と土基金全国研修会
- 2 主催： ふるさと保全ネットワーク（全国土地改良事業団体連合会）
ふるさと水と土保全対策本部（農林水産省農村振興局中山間地域振興課）と共催
- 3 目的： ふるさと水と土基金及び棚田基金等により行う、農地や農業用水を保全活用するための地域住民活動の活性化に関する推進指導、助言を行う「ふるさと水と土指導員」の育成、能力の向上に資する。
- 4 対象者： 「ふるさと水と土指導員」又は予定者等、ふるさと水と土基金や棚田基金等を活用して支援する地域住民活動において指導的立場となる者
- 5 日程：平成26年1月29日(木)～30日(金)
- 6 定員：150名
- 7 研修内容： 各地域で地域住民活動を進めるにあたって必要となる知識・手法を習得するため、地域住民活動の動向や実際の活動内容に関する情報提供、情報共有を行う。
- 8 研修会場：全国都市会館（3F 第一会議室） 東京都千代田区平河町2-4-2
- 9 受講料： 12,000円
内訳：講習費（会場費、講演費等） 8,000円
資料代（講習資料等） 4,000円

第21回ふるさと水と土基金全国研修会 カリキュラム

時間	内容	講師・担当
【平成26年1月29日（木）】		
13:30-13:35	開会	事務局
13:35-14:15	特別講演 質疑応答	藻谷 浩介 氏（株）日本総合研究所 調査部 主席研究員） 〔山口県生まれの50歳。平成合併前3,200市町村のすべて、海外70ヶ国をほぼ私費で訪問し、地域特性を多面的に把握。2000年頃より、地域振興や人口成熟問題に関し精力的に研究・著作・講演を行う。2012年より現職。近著に「デフレの正体、第七回新書大賞を受賞した里山資本主義（共に角川OneTe-m21）、金融緩和の罨（集英社新書）、しなやかな日本列島のつくりかた（新潮社、7名の方との対談集）。〕
14:15-14:30		事務局
14:30-15:20	講演 質疑応答 意見交換	小野寺 孝一 氏（北海道ふるさと・水と土指導会会長） 〔ふるさと水と土基金を活用した様々な取り組みについてお話しいたします。〕
15:20-15:30	休憩	
15:30-16:20	講演 質疑応答 意見交換	山中 智広 氏（NPO法人ハーヴェスト理事） 〔ふるさと水と土基金とSNSを活用した「農作業お手伝いツアー」についてお話しいたします。〕
16:20-17:10	講演 質疑応答 意見交換	※現在行政の方で調整中
17:10-17:30	事例紹介	各道府県から活動事例を紹介
18:00-	交流会	（※希望者のみ）
【平成26年1月30日（金）】		
9:30-10:20	講演 質疑応答 意見交換	吉田 寛司 氏（門毛・美しいふるさとを創る会） 〔ふるさと水と土基金を活用した里山ウォークを通じて地域活性化に取り組むユニークな事例をお話しいたします。〕
10:20-11:10	講演 質疑応答 意見交換	高橋 幸照 氏（水土里ネット立梅用水） 〔農村協働力を活かした農地・水・環境保全活動と地域づくりについて、H24全国研修会でご講演いただいた以降の活動についてもお話しいたします。〕
11:10-11:30	閉会	事務局

事務連絡
平成26年12月17日

各都道府県水土里ネット
ふるさと水と土基金担当者 殿

ふるさと保全ネットワーク事務局
全国水土里ネット（全国土地改良事業団体連合会）

第21回 ふるさと水と土基金全国研修会のご案内

今年度も、標記研修会を別添文書のとおり開催することといたしました。

詳細につきましては、別添の要領等をご精読のうえ、幅広く参加を募集していただき、下記により申し込み頂きますようお願いいたします。

なお、本研修会は各道府県の任命する「ふるさと水と土指導員」の育成、能力向上を主たる目的としていることから、研修参加の申し込みは、各道府県担当部局にて一括取りまとめをお願いしております。参加希望がありましたら、各道府県のふるさと水と土基金担当部局を経由してお申し込みいただきますようお願いいたします。（※各道府県には、当方から本研修の開催案内を別途送付しております。）

記

1. 参加申込方法

別添参加申込票の記入に必要な情報を各道府県担当部局にお伝え下さい。
（参加申込票のデータは、8.その他のとおりHPからダウンロード可）

2. 申込期限

平成27年1月16日（金）

3. 研修参加者へのお知らせ

研修参加者のとりまとめが終了次第、各道府県担当者の皆様にその旨お知らせするとともに、研修の詳細案内等を送付いたします。

4. カリキュラムについて

これまでの研修受講者から、「行政の取り組み」、「ふるさと水と土基金を活用した事例」、「とくかくいろんな事例」、「過去に講師をされた方の現在の取り組み」が聞きたいとの声が多かったことを踏まえ、6名の講師をお招きし、講師1名当たり、約40分間の講演、約10分間の質疑応答・意見交換を行う予定としております。

講師と研修参加者との双方向により、活気ある研修にしたいと考えております。各講師とも、実際に地域で活動されており、様々な課題を乗り越えて活動されていることから、この機会に日頃の地域活動での悩みや疑問等について質問等して頂き、研修参加者の皆様には、より多くのアイデアを持ち帰っていただき、地域活動の参考にして頂きたいと考えております。

5. 宿泊について

- ・各自で手配願います。(受講料には宿泊費は含まれておりません。)

6. 受講料の支払いについて

- ・受講料の支払いについては、参加申し込み時に、①当日現金支払い、②振込による支払いのいずれかを選択下さい。(可能な限り振込による支払いをお願いします。)
- ・振込による支払いについては、参加者が確定した後に請求書を発行いたします。(請求先、請求内訳、ただし書き、日付等についてご指定がありましたら、参加申込票送付の際にメモ等(様式自由)を添付して下さい。)
- ・下記7のとおり交流会を開催します。交流会の参加費につきましては、当日 現金払いに限らせていただきます。

7. 交流会について

- ・研修1日目の終了後、研修参加者による交流会を開催する予定です。任意参加としますので、別添参加申込票に出欠についてご回答願います。研修参加者間の情報交換は有益と考えておりますので、是非ご参加下さい。なお、講師の方にも参加をお声がけしております。
 - ー場所：「ラブリコ」東京都千代田区平河町2丁目7-5 (別添をご参照下さい)
 - ー日時：平成27年1月29日(木) 18:00~20:00
 - ー会費：5,000円

8. その他

概要及び参加申込票のデータにつきましては、HPにも掲載しております。
全国水土里ネットHP > 研修講習関係 > ふるさと水と土基金全国研修会
URL <http://www.inakajin.or.jp/kenshuuinfo/tabid/293/Default.aspx>

担当：ふるさと保全ネットワーク事務局 (全国水土里ネット(全国土地改良事業団体連合会)) 諏訪 Tel：03-3234-5476、Fax：03-3234-5670 e-mail： a_suwa@inakajin.or.jp
--

<第21回 ふるさと水と土基金全国研修会参加申込票>

<担当者情報>

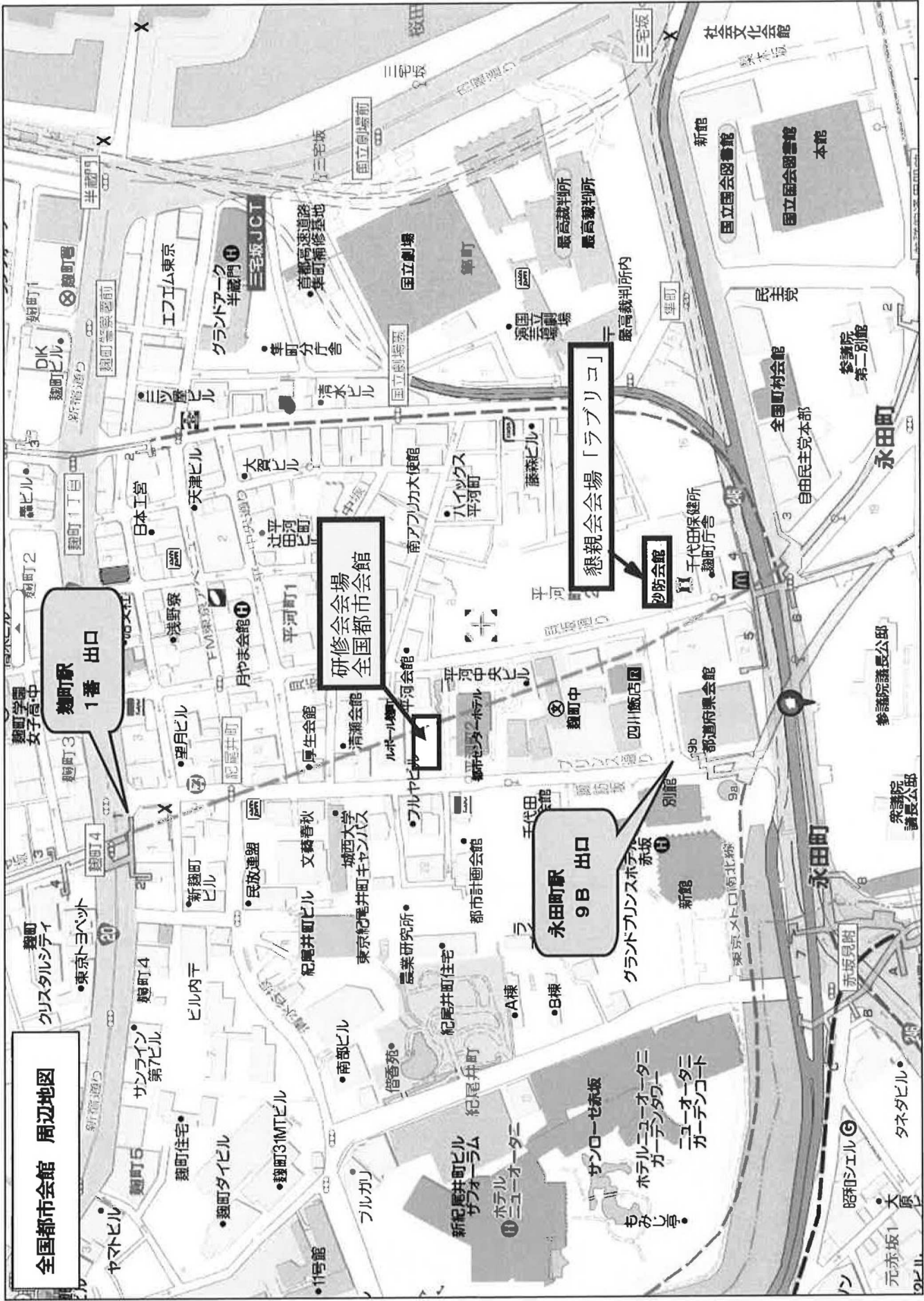
都道府県名：	部署名：	担当者名：
電話：	FAX：	e-mail：

<参加希望者情報>

氏名	フリガナ	性別	年齢	職業(役職等)	交流会 出欠	受講料支払い方法 [①当日、②振込]	活動紹介パン フレット有無	備考
(記入例) 東京 一郎	トウキョウ イチロウ	男	40	〇〇県〇〇課〇〇係長	出	② (県で一括)	有	

- 注) 1. 研修終了後に研修修了証書を発行しますので、氏名・フリガナは正確にご記入下さい。
 2. 受講料の振込でのお支払いに関して、必要に応じて、請求先、請求内訳、日付等についてお知らせ下さい。
 3. 支払いにつきまして、受講料は当日現金、振込のどちらでも結構ですが、交流会費につきましては当日現金払いに限らせていただきます。

本様式に必要な事項をご記入の上、FAX又は電子メールにて、平成27年1月16日(金)までに送付願います。



全国都市会館 周辺地図

麹町駅 1番出口

研修会場
全国都市会館

永田町駅 9B出口

懇親会会場「ラブリコ」

砂防会館

永田町

永田町

永田町